

# 芸術（書道）

## 【はじめに】

書は芸術のひとつです。書の幅広い世界を学んでいきましょう。書は漢字や仮名を使い自分の気持ちや感動を表現するものです。中学までの「書写」の能力を高めるとともに、様々な書き方の基礎的な技術を身につけ、書体の変遷、用具の扱い方などを学び、創造的な表現をするための技能を身につけます。また、日常生活の書の効用や、書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わいます。書道では、書きたい言葉を考え、その言葉を書で表します。言葉を大切にし、自分だけの作品を作り出せるようにしていきましょう。書を通して心を豊かにしていきましょう。

## 【授業を受けるにあたって】

基本的には毎時間授業で書いたものなどを提出してもらいますので、休まないようにしましょう。主に毛筆を使って授業をしてきます。半紙に書くだけでなく、団扇や色紙などの作品制作もしていきます。

## 【観点別評価の方法】

### ○知識・技能の習得（体系化、汎用性）

書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解しているか。書写能力を向上させるとともに、基礎的な技能を身につけ、効果的な表現の技能を身につけ表しているか。

### ○思考力・判断力・表現力の育成（思考力、判断力、表現力）

書のよさや美しさを感じ取り、自らの意図に基づき構想し表現を工夫したり、書の美を味わい捉えたりしているか。

### ○主体的に学習に取り組む態度（実践力、協働力）

創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心を持ち、主体的に書の表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとしているか。

## 【教材】

教科書「書Ⅰ」（教育図書）、書道用具、筆記用具を毎時間持参します。書道用具は大筆、小筆、固形墨、墨液、硯、半紙、文鎮、下敷等です。最初の授業では、作品やプリントを整理するためのクリアファイルを持ってきてください。

団扇、色紙等の作品制作をするため、最初に教材費として2000円集金します。